

No.76



広報さつま
2011

7

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

昔ながらの・・・

盈進小学校

in北薩広域公園



- 2 知っていますか？「認知症」
- 4 ラジオ体操がやってくる
- 5 地上デジタル放送が始まります
新規認定農業者の紹介
- 6 まちのニュース
- 10 省エネ・節電を心がけましょう
- 11 さつまエコアクションだより
鶴田龍舟祭出場チーム募集
- 12 我が校の特色ある教育活動
- 13 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 14 暮らしの情報
- 17 がんばれ認定農業者
- 18 農産加工グループの紹介
- 19 誕生・おくやみ
1歳で〜す、保健師だより
- 20 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

昔ながらの田植えを体験
盈進小学校5年生in北薩広域公園



6月21日、県立北薩広域公園で盈進小学校5年生が田植えを体験しました。田植えは、昔ながらの「三角杵」や「田植えヒモ」を使い行われました。雨まじりの天気の中、公園職員の方の指導を受けながら、慣れない手つきで植えていきました。秋には、今回植えた「もち米」を収穫し、餅つきが行われる予定です。

知っていますか？「認知症」

「ガン」と同じように身近になりつつある「認知症」という言葉。自分が認知症になつたとしても、介護する側になつたとしても、安心して暮らせる地域社会を目指しています。

「認知症」は加齢とともに発症率が上がる脳の疾病です。高齢化の進行にもない大幅に増加するとも言われています。また、若くして40〜50代で発症する若年性認知症も増加してきています。

■人の長生きと介護は切り離せない関係にあります。長寿社会を迎えた日本の姿です。



介護保険課長 中村慎一

介護保険制度ができて12年目、介護を家族の問題から社会の課題として、制度化されてきました。

喫緊の課題は、一つには急激に展開する高齢社会への対応です。

さつま町では認定申請者の

■今年5月に「認知症疾患医療センター」を新築



医療法人 博仁会 宮之城病院
認知症疾患医療センター長
新門弘人 医師

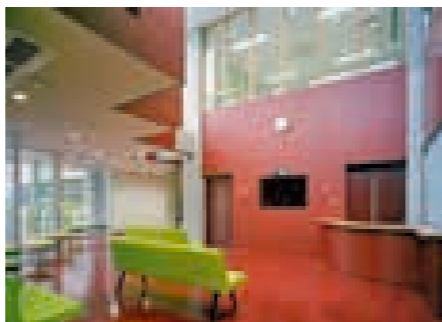
現在、日本の認知症の方々は200万人以上といわれ、今後ますます増加するものと考えられています。国は認知症対策の一つとして「認知症疾患医療センター」の創設を全国150か所を目標に進めており、鹿児島県では平成21年に4か所が指定され、その中の一つが当院のセンターです。当院は平成8年11月に当時の老人性痴呆疾患センターの認可を受け、地域の認知症疾患関係の医療を提供して参りました。精神科病院の患者さんも高齢化が進み、また、さつま町の高齢化率も35%を超え、必然的に認知症の患者さんも増加してきています。このような状況の中で、「医療相談室」と「診断会議室」をまず準備し、そのためのス



認知症疾患医療センター外観

ペースを設けました。その他認知症の診断のための心理検査室や診察室も新設し、能率よく患者さんに医療を提供できるように考えました。さらに、広く待合室をとりました。

また、日頃から認知症の患者さんの介護や心配事を抱えて心を病んでおられる患者さんや御家族に少しでも癒しになれば、という思いから入ペース的には大きくはありませんが、ちょっとした「ぎやらい」と食事（昼）もできる「サロン」「いこい」も準備いたしました。一般の方もOKですので気軽に利用していただければ幸いです。不幸にして「認知症」という病に倒れた方々に対して、「尊厳の保持を基本として、住み慣れた地域での生活が維持できるように」少しでもお



木材を使用し、落ち着いた雰囲気「待合室」

役に立てるように皆様方とチームを組んで頑張っていきたいと思っております。今後とも、御指導、御鞭撻の程、よろしく申し上げます。



サロン「いこい」

■認知症に関するお問い合わせ

さつま町包括支援センター
電話(52)4690

■お互いの理解をめぐって

さつま町包括支援センター
柳田道輝(社会福祉士)



認知症についての相談があった場合、訪問して、面談する柳田社会福祉士

認知症に対する地域包括支援センターへの問合せは家族・親戚からが多いです。最近、もの忘れが多くなつたなど気になる方は、お気軽にご連絡ください。

皆さんといっしょに、皆さんのこれからの過ごし方等を考えてみたいと思います。

また、認知症サポーターの数は全国で160万人を超えています。温かい目は身近にあります。

介護家族者のつどいや介護者の語りう会など励ましあ



機会も今後計画する予定ですので、ぜひ参加してください。この度、町内の宮之城地区に認知症の専門医(認知症サポーター)がいる認知症疾患医療センター(写真)が落成し、相談しやすくなりました。今後、町では徘徊に対する模擬訓練や、認知症サポーター養成講座の開催など、より安心して過ごせるまちづくりを考えています。

NHK全国ラジオ体操・みんなの体操会が、さつま町にやってくる!

●とき **7月27日(水) 午前6時~**
(放送 午前6時30分~)
 ●ところ **宮之城運動公園**
(雨天時 宮之城総合体育館)

毎朝、NHKラジオで全国に生放送される「ラジオ体操・みんなの体操会」が、本町で開催されます。
 朝のすがすがしい時間にみんなが集まり、元氣よく体操を行い、さつま町の元氣を全国に届けたいと思いますので、たくさんの方の参加をお願いします。



講師(体操指導)
西川 佳克 さん



伴奏(ピアノ)
幅 しげみ さん

■ラジオ体操のはじまり
ラジオ体操は、昭和3年にかんぽ生命保険の起源にあたる通信省簡易保険局が制定したもので、現在は、簡保生命及びNHK、全国ラジオ体操連盟が共同で実施し、その普及に努められています。
 昭和28年から夏休み期間中「夏期巡回ラジオ体操会」として全国の各県を巡回しながら開催されるようになりました。
 昨年、合併5周年記念事業で計画しましたが、家畜伝染病「口蹄疫」侵入防止のため中止となりました。
 今回新たにお願いしましたところ、鹿児島県内において

病「口蹄疫」侵入防止のため中止となりました。
 今回新たにお願いしましたところ、鹿児島県内において

は、さつま町だけでの開催となっております。
 ■毎朝の体操で健康づくり
 車社会の発達などにより、体を動かすことが少なくなり運動不足による健康面への影響が言われるところですが、町では、先に開催された町民大会において、「健康づくり推進の町」を宣言し、その取り組みのひとつに、「健康体操でこころから健康づくりを」として、年齢を増すごとに体力の衰えを感じ、体を動かすことがおっくうになる面がありますが、毎朝の体操を習慣づけて健康づくりに取り組んでみませんか!
 ■家族一緒にふれあいを
 町では、「早寝・早起き・朝ごはん」運動も進めています。生活リズムや規則正しい



上野 サダ子さん(91歳)
白男川区



テレビに向かい体操をする上野さん

■毎朝の散歩とラジオ体操で健康づくり
 上野さんは、昭和50年頃からラジオ体操を始められ、現在も散歩と体操は、毎朝の日課になっています。
 病院にもほとんど縁がない上野さんに健康の秘訣を尋ねると、「規則正しい生活を送ること、野菜づくりや草取りで体を動かしながら人と話すことです」と答えてくださいました。



生活習慣などが、子どもたちの健やかな成長につながるとも言われます。
 近年、親子の会話やふれあいの時間が少なくなつたと言われる中で、一日の始まりを体操を通じて、適度な運動や家族のふれあう機会をつくっていかげでしょうか?
 ■誰でも参加できます
 今回のラジオ体操会は、2000人規模での開催を見込んでいます。
 誰でも気軽に参加でき、参加者の皆さんには、記念品も配布されます。(2000個限定)1人でも、家族や職場単位、各団体ごとでも結構です。たくさんの方の参加をお願いします。

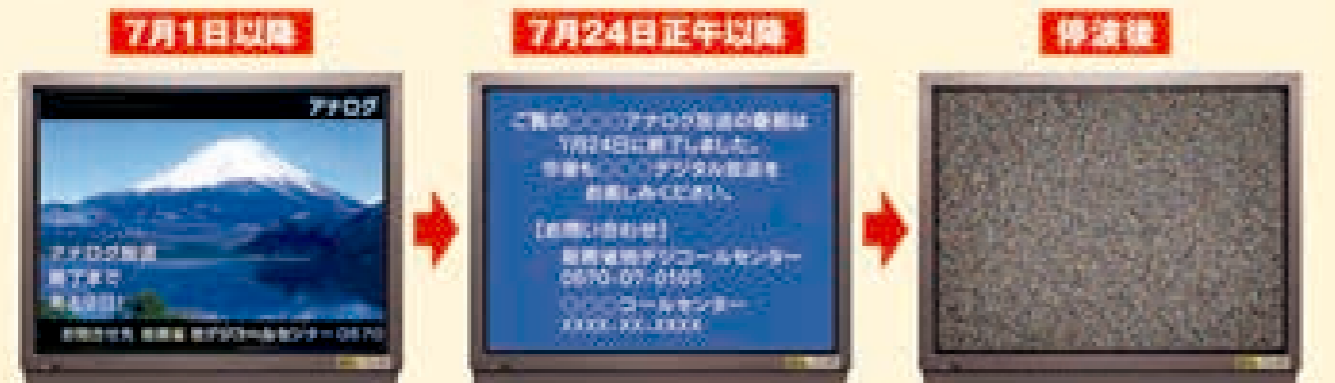
お問い合わせ先
 さつま町教育委員会
 社会教育課スポーツ振興係
 (宮之城総合体育館内)
 電話(52)1888

アナログテレビ放送は7月24日に終了します

お急ぎください

今年7月24日で地上アナログ放送が終了し、地上デジタル放送へ完全移行します。地上デジタル放送を視聴するためには、テレビの買い替えやデジタルチューナーを準備する必要があります。
 なお、地上アナログ放送をご覧の方は7月1日以降アナログテレビ放送終了までの画面は次のようお知らせする予定です。地デジの準備をお急ぎください

【アナログテレビ放送終了までの画面イメージ】(実際の放送画面については別途検討されます。)



7月1日以降
 通常番組に画面上に終了日までのカウントダウン等を表示します。定期的に、全画面スーパーやブルーバック等のお知らせ画面が短時間挿入されます。

7月24日正午以降
 7月24日正午からブルーバックのお知らせ画面を表示します。

停波後
 7月25日以降停波しこの後は映りません。

地デジ全般に関するお問い合わせは「デジサポ鹿児島」へ
0570-07-0101または099-833-2020

新規認定農業者の紹介

(平成23年6月6日認定)
 6月6日、船木地区の山内裕樹さんが認定農業者に認定され、日高町長から農業経営改善計画認定書が交付されました。



氏名: 山内 裕樹 (21歳)
 居住地区: 船木
 経営作目: 茶+水稲
 意気込み: 目標達成に向けて一生懸命頑張ります。

仮屋原型集落 営農を認定

集落内の農家が集まって、担い手のあり方、農地の活用方法など話し合い、調整していく組織として設立された佐志の仮屋原農用地利用改善組合が、5月27日に日高町長から認定書の交付を受けました。

同組合は3月に設立され、仮屋原地区の農業の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善を促進することを目的に、「農用地利用規程」を定め、これを町に提出し適当であると認められたもので、町内で14番目です。
 当日は、橋口正人組合長、田島義治副会長、園田武徳書記・会計が出席されました。



左から和氣副町長、園田書記・会計、橋口組合長、田島副会長、日高町長



さつま町のブースも盛り上がりました

なつかしいまじりの味

関西がこころを伝へる

6月19日、関西鹿児島県人会総連合会（会長「稲盛和夫氏」）の主催による「第7回関西がこころを伝へる」が大阪市の「京セラドーム大阪」で開催されました。
当日は、鹿児島の特産品などを扱う300団体が出店しました。本町からは、「観光協会」と「ソーイング工房エンジニアハウス」、「ハローさつま」が出店し、関西さつま会役員の協力のもと、「つけあげ」や「ちまき」、「田舎みそ」、「ドレッシング」などを販売しました。会場は、なつかしいふるさとの味を求めて、多くの来場者（主催者発表3万3千人）で賑わいました。
また、ステージショーでは、歌手の元ちとせさんや島津悦子さんの歌謡ショーが行われ、盛大な「かごしまファンデー」となりました。

現場で学ぶ

宮之城高等技術専門学校

6月7日、現在建設中の地域高規格道路「北薩横断道路」北薩トンネルの工事現場で、県立宮之城高等技術専門学校の室内造形科訓練生を対象に現場見学会が行われました。見学会では、北薩地域振興局建設部の職員から道路の概要などについて説明を受けた後、施工業者からトンネルの工法などについて説明を受けました。



トンネル坑内で説明を受ける参加者

生涯学習講座 合同開校式

6月5日、宮之城ひまわり館で平成23年度生涯学習講座の合同開校式が開催されました。式では、南日本放送のタレントで「楽しいガーデニング講座」講師の柴さとみさんが「興味を持って人生いきいき」と題して講演をされました。



柴さんの講演に聞き入る参加者

子どもたちも体験塾

開講式・オリエンテーション

5月21日、鶴田武道館でさつまふるさと体験塾の開講式が、ジュニア・リーダークラブ「ほたる」の協力により開催されました。
子どもたち（町内の小・中学生65人）は、塾生として県・町内各地で1年間様々な体験を異年齢集団の中で行い、自主性や忍耐力を高め、明日の郷土を担う「さつま子」となるべく活動していきます。



開講式の様子

明日の子どもを育てる 町子ども会リーダー研修会

6月11日から12日にかけて、県立霧島自然ふれあいセンターで、さつま町子ども会リーダー研修会が、ジュニア・リーダークラブ「ほたる」と地区協力員の協力により開催されました。



参加者全員で記念撮影

子どもたち（町内の小・中学生57人）は、今回の研修を通して、リーダーとしての心構えや活動計画の立て方について学びました。泊野小4年の川平成香さんは「みんなでごはんを食べたり話をしたりして楽しかったです。最初は友達ができるか心配だったけど、いっぱい友達ができました」と感想を話しました。

銘茶「みやまかほり」

新茶贈呈式

6月8日、さつま町茶生産協会（領家昭一会長ほか24名）が、奥薩摩特有の霧の中で育ったさつま町産茶のPRと地産地消のため、役場本庁を訪れ、新茶10kgを贈呈されました。本町産のお茶は、深みのある味わいと新緑の香りで高い賞賛を受けており、県内でも有数の優良茶産地として知られています。

贈呈されたお茶は各会員が提供した一番茶本茶を仕上げたもので、町への贈呈は平成12年から行われ、今年で12回目となります。
新茶は役場各課で来客用に本町産茶のPR用として活用されます。



領家会長（右）から日高町長へ



意欲的な意見も出た会議の様子

女性いきいき 推進会議を開催

5月10日、さつま町女性いきいき推進会議が開催され、町内在住の一般公募での申込者と女性団体からの代表など11人に委嘱状が手渡されました。

この会議は、それぞれの仕事や地域活動での経験をもち、女性の視点でまちづくりや地域づくりなど町政に生かしていくことを目的としています。
委員の自己紹介のなかで、今後の活動の取り組みに積極的に参加し、少しでも問題解決していきたいと意欲的な意見が出されました。

塩焼きに舌鼓

川内川鮎まつり

川内川漁業協同組合（代表理事組合長田淵政春）主催による「第5回川内川鮎まつり」が6月5日、宮之城温泉河川広場で開催されました。これは、鮎の解禁に合わせ、川内川の魚と身近にふれあうイベントとして開催され、あいにくの梅雨空の中でしたが、町内外から多くの来場者でにぎわいました。

なかでも、1匹50円で販売された鮎の塩焼きコーナーでは、用意された3,000匹が2時のイベント終了を待たずに完売するほどの盛況ぶりでした。
このほか、魚の体験放流、うなぎのつかみ取り、ヨーヨー釣りなどたくさんあるイベントで大いに盛り上がりしました。



盛況だった鮎の塩焼きコーナー

きれいな花を 商店街に

5月25日、薩摩中央高校花プランター贈呈式が虎居商店街で行われました。
薩摩中央高校では、平成18年の県北部豪雨災害で被害を受けたさつま町に対して、災害復興と活気あるさつま町を祈念して毎年花プランターを贈呈されています。

今回贈呈されたプランターは、宮之城屋地商店街と虎居商店街に設置してあります。商店街を通行の際は、きれいに咲いた花を是非、觀賞してみてください。



贈呈式終了後にみんなで記念撮影

楽しく学ぶ地産地消

マンゴー給食

6月2日、地産地消活動の一環として「北さつま農協マンゴー部会」のご協力を頂き、求名小学校で生産者との交流給食が行われました。
児童たちは、実際に生産している農家の方から話を聞いて頂く事により、日頃、口にしている食材が生まれるまでの様子や苦勞を身近に感じたようでした。

ほとんどの子ども達が「あのテレビで見るマンゴーが！」さつま町で生産されているのを初めて知り、感動していました。
町給食センターでは今後も、地産地消企画を積極的に実行し、「町農畜産物」さつまのたから」の発信を続けていく予定です。



みんなの視線の先は完熟したマンゴー！

歯をみがこう！

歯の衛生週間図画ポスターコンクール

5月26日、薩摩郡歯科医師会管内（薩摩川内市の旧川内市を除く地区及びさつま町）の小学校を対象とした歯の衛生週間図画ポスターコンクール審査会が行われました。審査の結果、町内外37校の小学校から寄せられた281点の絵画の中から、柊野小学校3年生の前野駿くんが銀賞、盈進小学校2年生の清水宥貴くんが銅賞を受賞しました。なお、金賞は薩摩川内市立入来小学校1年生の豊倉秀駿くんが受賞しました。



銀賞 柊野小学校3年 前野駿くん



銅賞 盈進小学校2年 清水宥貴くん

2年ぶりに実施

二渡ホタル舟運航

5月20日から6月4日まで二渡地区の川内川で「二渡ホタル舟運航」が実施されました。

昨年は、家畜伝染病「口蹄疫」侵入防止のために中止となり、今年は2年ぶりの実施となりました。期間中は、町内外から約900人の乗船客があり、町の昆虫「ホタル」を堪能していただきました。

なお、イベントを主催された「二渡がらっぱボタル会（代表下妻清正氏）」から、売り上げの一部を、今回の東日本大震災の義援金として寄付がありました。



仲間に見送られて出航！

観光キャンペーンで特産品をPR

5月31日と6月1日の2日間、鹿児島空港イベントスペースと福岡市役所ふれあい広場で観光キャンペーンを実施しました。

日高町長のトップセールス、観光協会や観光大使「かぐや姫」が竹の菜箸とパンフレットを配り、竹工芸品、薩摩西郷梅やお茶「みやかおり」など特産品の試飲試食販売もあり、大変好評でおいしに「さつま町」を宣伝できました。



盛況だった、福岡会場



花壇の掃除をする生徒と先生

奉仕の精神を培う

山崎中学校

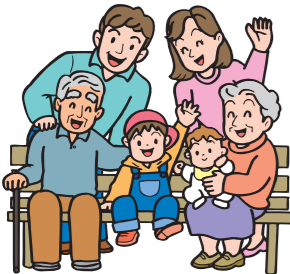
5月24日、山崎中学校全校生徒49人が、学校近くの山崎公民館と山崎保育園の清掃作業を行いました。

約1時間の作業で、生徒達は花壇の草取りや室内の掃き掃除など学年ごとに決められた作業をてきぱき行いました。3年生の牧田梨沙さんは、「私は、保育園の清掃をしました。普段忙しくて作業ができない保育士の方や、園児のために、みんながんばっていました。清掃が終わった後のお礼の言葉が今でも忘れられません」と感想を話しました。

地域で支えよう！

5月18日、「さつま町在宅福祉アドバイザー・民生委員等合同研修会」が、宮之城文化センターで開催されました。この研修会は、さつま町の高齢化率約35%（平成23年度4月現在）という超高齢社会到来の中で、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増えていることから、地域の見守り活動などにより地域で支え合うネットワークの構築を図ろうと、毎年実施しています。

会では、在宅福祉アドバイザー283人に「アドバイザーの証」が交付された後、「さつま町の高齢化の現状」等について説明がなされ、高齢者の方々が住み慣れた家庭や地域で安心して生活ができるよう、地域ぐるみで助け合いの輪（ネットワーク）を構築し、援助を必要とされる方への見守り活動に取り組んでいただくようお願いしました。



地産地消あふれる

「さつま筍」

一番星料理

5月16日、第1回鹿児島県料飲業生活衛生同業組合のさつま支部定期総会が開催されました。

総会終了後に、町の特産品である「筍」を使った21点の料理が展示され、参加者による試食品評会が行われました。料飲業組合では「今後定期的な地元食材を活用した品評会を開催しながら、さつま町の名物料理を作ってきた」とのことです。



試食会の様子

観光・交通の拠点

をきれいに

宮之城鉄道記念館清掃・花植え

5月18日、ロータリークラブの皆さんによる宮之城鉄道記念館周辺の草刈りと清掃作業が実施されました。

また、6月3日、観光ボランティア会の皆さんが観光案内所のプラントの花を植え替えました。宮之城鉄道記念館は「花かごしま2011」の回遊施設となっており、当日は、薩摩中央高校から一部提供いただいた日野草とコリウスを植えました。



みんなできれいに！

さつま町夏まつり「踊り連」の大募集！

さつま町夏まつりが、8月7日（日）に開催されます。まつりのメインとなる手踊りに参加していただく踊り連を募集します。

地域や職場で、多くの皆様の参加をお願いいたします。

日時：平成23年8月7日（日）

手踊り予定時間 午後6時5分～午後7時15分

場所：国道328号（宮之城信教寺下～虎居町交差点）

曲目：さつま町民音頭、ハンヤ節、おはら節

募集締切：7月20日（水）



お問い合わせ先
夏まつり実行委員会（手踊り部門）
役場 商工観光課（内線2241・2242）

参加者募集！

新庁舎建設ワークショップ

町では平成23年度、新庁舎建設の基本設計及び実施設計を行います。

設計業者を選定後、基本設計に着手しますが、この基本設計に町民の方々の意見を反映させるため、次のとおりワークショップの参加者を募集します。

ワークショップでは、町民の方々が多く利用される空間（案内、窓口やロビーなど）をはじめ、設計資料について共同作業により意見集約を行っていただくことが主な業務となります。

募集期間 20名程度
平成23年7月7日（木）～7月22日（金）

開催時期 平成23年8月（10月（3回程度））土日の開催予定

応募方法 お手数ですが、問い合わせ先までお電話で申込みください。（受付は、土日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）

その他 申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。なお、報酬等はありません。

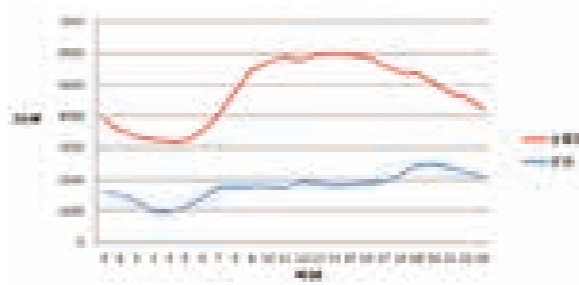
お問い合わせ先 庁舎建設推進室（内線2237）

この夏 省エネ・節電を 心がけましょう

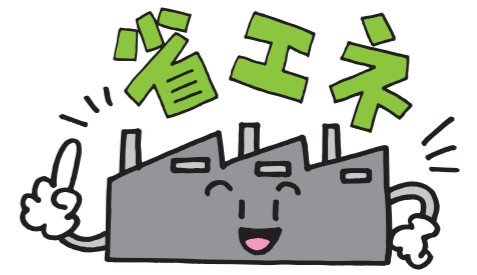
3月の東日本大震災の影響等により、電力の不足が懸念されています。これまでも町民・事業者の皆様には、省エネ・節電に取り組んでいただいているところですが、電力需要が高まる夏季に向けて、今一度御家庭・職場等での利用状況を見直していただき、より一層の節電に御協力をお願いします。

エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気を付けて、無理のない範囲での節電をお願いします。

【夏の1日の電力需要（最大需要発生日）】



出典：資源エネルギー庁推計



●節電はいっすればいいの？

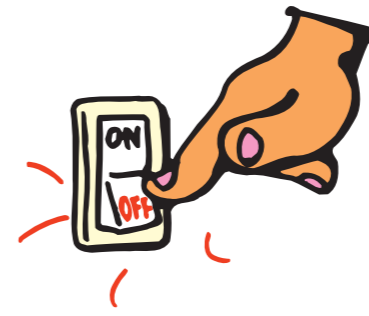
特に7～9月の平日は冷房需要が増え、1日の中では14時頃に家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。1日を通じた節電を心がけつつ、特に日中（9時～20時）の節電をお願いします。

●家庭でできる省エネ・節電

1. 確認しましょう（まず、知ることから）
電気の使用量からご自宅の消費電力を確認されていますか。資源エネルギー庁の調査

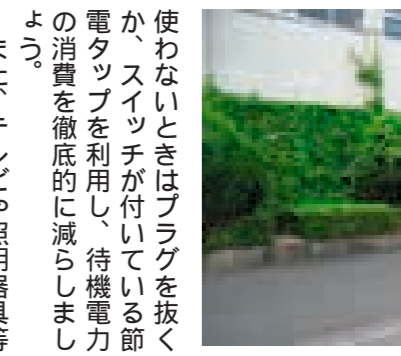
によると、一般家庭では、電気の約7割がエアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビで使われているとされています。冷暖房の適正温度を守ったり、冷蔵庫のドアの開閉回数を減らしたりするなど、自分でできることを少しずつやっていくことで省エネにつながり、毎月の電気代も変わってきます。

また、電力使用のピーク時間を意識して節電に心がけましょう。



2. 減らしましょう

使用していないのにプラグが入ったままの家電製品はありませんか。家庭における電力消費のうち、待機時消費電力が約6%を占めると言われています。



使わないときはプラグを抜くか、スイッチが付いている節電タップを利用し、待機電力の消費を徹底的に減らしましょう。

また、テレビや照明器具等は、付けっぱなしはしないようにしましょう。

3. 工夫しましょう

切り替える
家電製品を買い換えるときは、省エネ効果の高いものに切り替えましょう。消費電力の多い機器が何かをよく知り、エネルギー消費効率の良い機器を選ぶようにしましょう。

例えば、エアコンの場合は、10年以上前のもの比べると約40%以上の省エネ性能が高まっていると言われています。夏の過ごし方をひと工夫打ち水をしたり、窓によしずをかけたたり、窓辺にヘチマやゴーヤ、朝顔などのつる性の植物を育てて、日射を遮ることも室温の上昇を下げることで、夏の節電対策にもなります。

●職場や店舗でできる省エネ・節電

1. 事業所の方へのお願い
空調機器や電気給湯器などは、多くの電力を消費します。必要に応じた使用にするなど、こまめな調整をお願いします。オフィス等において空調温度設定の引上げを行うと、快適な勤務環境が損なわれる可能性があります。クールビズの徹底を図りましょう。

2. その他
万が一、計画停電等が起こった際に対応するために、非常用電源等の設置についての検討をお願いします。



参考：経済産業省資源エネルギー庁HP「節電のおねがい」
（財）省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典2010年度版」
鹿児島県HP「地球温暖化対策」
「夏の省エネ・節電について」

さつまエナジーアクションだより

VOL.12 最終回

※必ず知ることから…そして、続けることが大切！

最終回となる今月は、「環境について学ぶ」をテーマにお伝えします。

町環境課では、出前講座による環境学習を行っています。昨年度は、尾原みどり会やほたるのつばね会、下中おてみんそ会からの要請を受けて「あなたができるエコ対策」と題して、参加者の方々に3R（リデュース、リユース、リサイクル）やごみの分別を呼びかけています。

また、町の不法投棄の状況を知っていただくために、環境係で回収した町内の不法投棄の現場写真を見ていただいています。

そして、県では「環境学習アドバイザー派遣事業」を行っています。この事業は、市町村や企業、各種団体などが実施する学習会や自然観察会などに、環境についての有識者（アドバイザー）を講師として派遣して、県民の方々の環境保全意識の高揚と環境保全に向けた取り組みを後押ししています。

なお、アドバイザーへの謝金や旅費は、県が負担する



環境学習アドバイザー派遣事業を活用されている(虎居区)



～よく聞くけど、「3R」って何？～

- リデュース (Reduce) → ごみを分別し、発生量を減らす（抑制する）こと
 - リユース (Reuse) → 繰り返し再使用すること
 - リサイクル (Recycle) → 捨てる前に、資源として再生利用すること
- この他にも以下を加えて、4Rや5Rと呼んだりすることもあります。
- リペア (Repair) → 壊れたりしたものを修理すること
 - レンタル (Rental) → 不用品を減らすために、借りること

●第14回さつま町水辺の楽校鶴田龍舟祭出場チーム募集



■日時：平成23年8月21日（日）ドラゴンボートレース大会 小雨決行 荒天の場合中止
午前8時30分から受付 午前9時30分から開会式

■場所：川内川神子橋付近の特設会場

■参加料：1チームあたり10,000円（ただし、小学生の部は無料）

■申込先：さつま町商工会 鶴田支所 電話(59)2113

■申込締切：平成23年7月29日（金）まで ※90チームになり次第締め切ります。

■その他：前日祭として8月20日（土）に神子区ドラゴンボートレースが行われます。

■お問い合わせ先
さつま町役場
鶴田支所 総務係
(内線4212)

我が校の特色ある教育活動

先月号で町内の小中学校の紹介は終了しました。今回は最終回として、町内の県立学校を紹介します。最終回は、県立薩摩中央高等学校と県立宮之城高等技術専門校の2校です。



江口公三 校長

校訓 「自律」「創造」「共生」
スクールコンセプト 「多様な学び、拓くあなたの進路実現」
本校のキャッチフレーズ 「人づくり ものづくり 夢の実現100%」
 生徒467人 4学科 PTA464戸



小磯修一 校長

校訓 「礼儀(心を磨く)・錬磨(技を磨く)・創造(創造力を磨く)」
本校のキャッチフレーズ 「若い腕に新しい技能」心(明日の希望)をたく、安定と生活向上を目指す」
 訓練生66人 3訓練科 職員18人

薩摩中央高等学校

1 夢の実現に向けた多様な学び

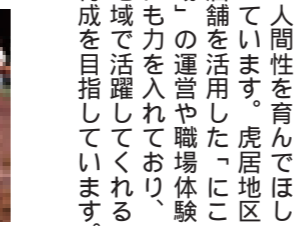
生徒は所属している4つの各科目において、専門的な学習を深めながら、夢の実現に向けて、学習や資格取得・実習等に一生懸命取り組んでいます。また本校には、学科の枠を超えて科目を学ぶことのできる「総合選択制」があります。



2 体験学習の推進



本校では、ボランティア活動や地域の活動への積極的な参加を推進しており、多くの生徒たちが、募金活動や清掃活動、保育園や福祉施設等での活動に参加しています。体験学習を通して、職業観や勤労観を身につけるとともに、



3 部活動の奨励

生徒の希望に応え、また個性の伸長を図るべく、本校には21の部活動と7つの同好会が準備されています。最近では、野球部が出水・川薩地区大会で優勝し、また水泳部が7年連続で九州大会出場への切符を手にかけています。



宮之城高等技術専門校

1 職業人としての実践的な技能を修得

本校では、新たに中学校を卒業した若者から、新たな技能の修得を目指す社会人まで、様々な年齢層の方々が、職業人としての即戦力を身に付けるための、建築大工、木工、内装などの実践的な技術・技能の修得に励んでいます。実践



2 職業観の育成と人格形成を目指す



働くとはどういう事か、職業人としてどうあるべきかを、日々の訓練やインターンシップ、技能五輪や多くの行事、セミナーなどを通して学んでいきます。日々の訓練は、学校というよりも、企業で働いているという気持ちで行い、

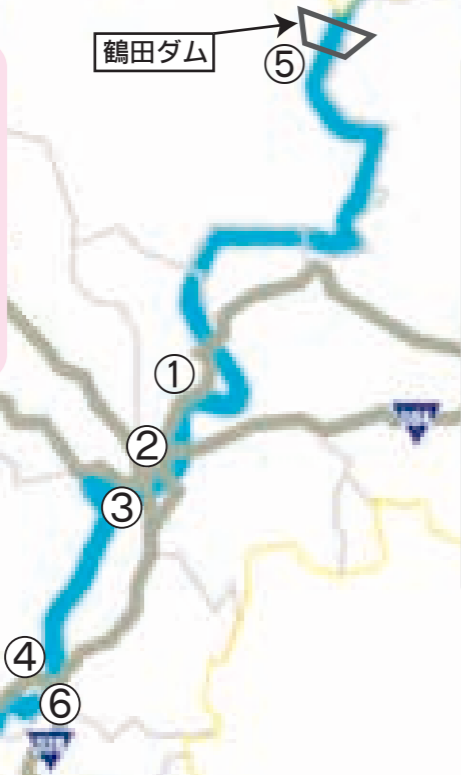
3 地場産業への貢献、後継者の育成

四方を山に囲まれたさつま町には、良質の木材が育ち、木材を使った多くの地場産業があります。本校では、建築、木工分野において、それらの地場産業を担うべき後継者を育てています。また、日本一の竹林面積を誇るさつま町にある本校ならではの、竹を使った家具の製作も行っています。さつま町伝統工芸センターには、宮之城高等技術専門校で製作した孟宗竹を使った家具も展示してあります。



川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【北薩地域振興局関連工事】
 (平成23年6月10日現在)
 柏原地区
 ・築堤護岸・仮橋撤去工事等(3件)
 虎居、宮之城屋地地区
 ・宮都大橋工事(5件)
 山崎地区
 ・護岸工事(3件)
 ・山崎橋工事(3件)



【国土交通省関連工事】
 (平成23年6月10日現在)
 激特事業関連工事 計10件
 柏原地区
 ・築堤護岸工事(1件)
 虎居地区
 ・築堤護岸工事(4件)
 推込地区
 ・分水路掘削工事(1件)
 二渡、山崎地区
 ・築堤工事(2件)
 鶴田ダム再開発事業関連工事 計2件
 神子地区
 ・施設改造工事(1件)
 ・上流仮締切工事(1件)

《今月の現場写真》 場所：推込分水路

推込分水路の掘削・石積み護岸工事がほぼ完了しました。掘削土搬出のダンプトラック走行等で、地域住民の方々には大変ご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。虎居地区から見ると壮大な景色が広がります。



航空写真(下流側から上流側を望む)



航空写真(上流側から下流側を望む)



航空写真(真上より)平成23年6月撮影



6月の豪雨により初めて分水路が浸水

■お問い合わせ先■

国土交通省川内川河川事務所 (0996)22-3271
 激特事業に関すること 工務課
 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 工事課
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所 (0996)53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部
 土木建築課 道路建設第2係 (0996)23-5151

■くらしの情報

火遊びは危険です。必ず大人がそばにいてください。



子ども火遊びによる火災は、大人がいない時に発生することが多く、そのため火災の発見が遅れ、火災が拡大する要因にもなります。次のことに注意し、子どもたちに火災の恐ろしさや正しい火の取扱い方法を教えてあげましょう。

子どもだけ残して外出しない
ライター等を子ども手の届くところに置かない
火遊びを見かけたら注意する

消防本部
☎(52)0119

●防ごう！花火・火遊びによる火災

花火は楽しく安全に、夏の風物詩「花火」

いよいよ子どもたちにとって楽しみな季節がやってきました。この花火を楽しむことに注意しましょう。

風の強いときは花火をしない
必ず大人といっしょに遊ぶ
水バケツを用意し、遊び終わったら水につける
火遊びは絶対にしない・させない

町民課 町民係
内線2125

●免除制度をご利用ですか？

「所得が少ない」「会社を退職した」等の理由で経済的に国民年金保険料を納付することが困難な場合は、保険料免除制度がご利用できます。

保険料免除の承認は本人、配偶者及び世帯主の所得により審査が行われます。

免除申請の平成22年度分（平成22年7月～平成23年6月）の受付は7月末までです。

免除申請の平成23年度分（平成23年7月～平成24年6月）の受付は7月からです。

●東日本大震災で被災された方へ

今回の東日本大震災において被災された国民年金被保険者、年金受給者、事業主の方に対し、保険料の免除、現況届の提出期限の延長、厚生年金保険料の納期限延長等の対応が取られています。

詳しくは、「被災者専用フリーダイヤル」を開設していますのでご相談ください。
0120(707)118

お問い合わせ先
川内年金事務所
☎(22)5279

(通話料無料)

期間 平成23年9月30日まで
受付時間 月曜日～金曜日
(祝日除く) 午前9時～午後5時まで

●国民年金保険料を納めましょう！

日本年金機構では4月初めに、現金納付をされている方を対象に国民年金保険料の納付書を送付しています。国民年金保険料の納付期限は翌月末で、金融機関・コンビニエンスストアでお支払いができます。国民年金の納め忘れに気を付けてください。

●年金を受けている方が亡くなったとき

年金を受けている方が死亡すると年金を受ける権利がなくなり、年金は死亡した月の分まで請求できます。請求できる方は、死亡当時、年金を受けていた方と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹です。請求される方がいない場合でも年金受給者の死亡届等の手続きが必要です。

これらの届が遅れると、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますので、ご注意ください。

●メジロの捕獲と飼育の手続きについて

7月15日からメジロの捕獲が解禁になりますが、捕獲する際には事前に町の許可が必要です。

また、メジロを捕獲、飼養しようとする方は下記事項にも注意してください。

①愛がん鳥獣として飼育目的で捕まえることができる野鳥はメジロだけです。
・「ホオジロ」は捕獲できません。
②1世帯で一羽しか飼育することができません。
③メジロの捕獲には町の許可が必要です。
・メジロを捕獲しようとする方は、事前に町に捕獲申請を提出し、許可を受ける必要があります。

なお、以下に該当する方には許可できませんので、あらかじめご了承ください。

ア、申請者本人を含めて、同一世帯内で既に飼養している人がいる場合。
イ、過去5年間に愛がん鳥獣の捕獲許可を受けたことがある場合など。
ウ、許可できる期間は、毎年7月15日から2月末日までの間で、その内1か月以内となっています。
エ、かすみ網を使用した捕獲は禁止されています。
オ、メジロを飼育する場合にも町への登録が必要です。

許可を受けて捕獲したメジロを飼育場合は、捕獲してから30日以内に飼養登録をする必要があります。また、登録には手数料が1,000円必要です。

なお、メジロを他人から譲り受けた場合にも届け出が必要です。

お問い合わせ先
役場耕地林業課林務係
各支所耕地林務係



耕地林業課林務係
内線2431

方が亡くなられた場合でも遺族年金・寡婦年金・死亡一時金が支給される場合があります。

お問い合わせ先
川内年金事務所
☎(23)2013

●健康増進課 保険係
内線2141

●保険証が8月1日で切り替わります！

国民健康保険被保険証者

石 墓
納骨堂
石材彫刻

石材の専門家

確実な信頼と永年の実績を誇る

鳥居石材店 鳥居通
さつま町虎居7-8 TEL 0996(53)1189

一日体験入学
7月16日(土) 9:00~12:30

さつま町(宮之城)より無料送迎(要予約)いたします

対象: 小学5・6年、中学3年の女子および保護者
内容: 英会話、学校説明など
※スクールバスさつま線運行中
※特別教室棟および寮(マダレナ棟)、平成24年新築落成
※昨年度鹿児島大(医学科)、北海道大、広島大、早稲田大など難関大に多数合格

カトリック女子校 中学校 携帯版HP用
大口明光学園 高等学校 QRコード

お問い合わせ ☎895-2511 鹿児島県伊佐市大口 1830
お申し込み ☎0995-22-0609 FAX:0995-22-0642

Eメール e_mail@okuchimeiko.ac.jp
ホームページ http://www.okuchimeiko.ac.jp

結婚紹介所
Prologue
プロローグ

●セコよりも低料金であなたの運命のパートナーをご紹介します。女性優遇いたします。
●あなたの理想に合うお相手をご紹介します。
●ご紹介は、納得のいくまでさせていただきます。
●年齢制限は特にありません。●登録料無料。

◎今すぐお電話か、ご来所ください！
ナビゲーター 下蘭 征治 まで。

〒895-0212 鹿児島県薩摩川内市陽成町4972番地
TEL・FAX 0996-30-1493
携帯電話 090-3320-8707

昔ながらの
「麦味噌 みそ美人」をご自宅まで配達します！

ご自宅でお味噌をつくらなくなった方、お店が近くになくてお買い物が大変でお困りの方が、いらっしやいましたら、お電話ください。

さつま町農産加工グループ ハローさつま
電話 52-3312

*すべて国産原材料を使い、鶴田農産物加工センターで製造しております。
*配達区域は、さつま町内限定でございます。
また、遠方のご親戚やご家族の方への発送も送料サービス料金で承っております。

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

台紙5冊で、新幹線
川内⇄鹿児島 往復と交換

台紙18冊で、新幹線
出水⇄博多 往復と交換

台紙2冊で、タクシーチケット
1,500円分と交換

スタンプシール
プラス
10枚

有効期限
平成23年7月31日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.5.30~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	交代制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋		
放射線科	林田	林田		林田	平木	

*健診(人間ドック)、循環器内科は予約制です。(TEL0996-53-0326)

●5月の火災・救急情報

火災	救急
発生件数 2件	出動件数 82件
内訳 林野 2件	運んだ人 79人
	内訳 急病 46件45人
	交通事故 7件6人
	その他 29件28人

消防本部
☎(52)0119

お問い合わせ先
健康増進課 保険係
(内線2141)

■くらしの情報

火遊びの危険を知らせる



- 子どもだけ残して外出しない
- ライター等を子ども手の届くところに置かない
- 火遊びを見かけたら注意する

消防本部
☎(52)0119

●防ごう！花火・火遊びによる火災

花火は楽しく安全に、夏の風物詩「花火」

いよいよ子どもたちにとって楽しい季節がやってきました。この花火を楽しく安全に楽しむために次のことに注意しましょう。

- 風の強いときは花火をしない
- 必ず大人といっしょに遊ぶ
- 水バケツを用意し、遊び終わったら水につける

火遊びは絶対にしない・させない

子どもの火遊びによる火災は、大人がいない時に発生することが多く、そのため火災の発見が遅れ、火災が拡大する要因にもなります。次のことに注意し、子どもたちに火災の恐ろしさや正しい火の取扱い方法を教えてあげましょう。

町民課 町民係
内線2125

●免除制度をご存じですか？

「所得が少ない」「会社を退職した」等の理由で経済的に国民年金保険料を納付することが困難な場合は、保険料免除制度がご利用できます。

保険料免除の承認は本人、配偶者及び世帯主の所得により審査が行われます。

※免除申請の平成22年度分(平成22年7月～平成23年6月)の受付は7月までです。

※免除申請の平成23年度分(平成23年7月～平成24年6月)の受付は7月からです。

●お問い合わせ先
川内年金事務所
☎(22)5279

●東日本大震災で被災された方へ

今回の東日本大震災において被災された国民年金被保険者、年金受給者、事業主の方に対し、保険料の免除、現況届の提出期限の延長、厚生年金保険料の納期限延長等の対応が取られています。

詳しくは、被災者専用フリーダイヤル『を開設していますのでご相談ください。0120(707)118

(通話料無料)
期間 平成23年9月30日まで
受付時間 月曜日～金曜日(祝日除く) 午前9時～午後5時まで

●国民年金保険料を納めましょう！

日本年金機構では4月初めに、現金納付をされている方を対象に国民年金保険料の納付書を送付しています。国民年金保険料の納付期限は翌月末で、金融機関・コンビニエンスストアでお支払いができます。国民年金の納め忘れに気を付けましょう。

●年金を受けている方が亡くなったとき

年金を受けている方が死亡すると年金を受ける権利がなくなりませんが、年金は死亡した月の分まで請求できます。請求できる方は、死亡当時、年金を受けていた方と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹です。請求される方がいない場合でも年金受給者の死亡届等の手続きが必要です。これらの届が遅れると、年金を多く受け取り過ぎ、後で返さなければならなくなることもありますのでご注意ください。

●メジロの捕獲と飼育の手続きについて

7月15日からメジロの捕獲が解禁になりますが、捕獲する際には事前に町の許可が必要です。

また、メジロを捕獲、飼養しようとする方は下記事項にも注意してください。

①愛がん鳥獣として飼育目的で捕まえることができる野鳥はメジロだけです。

・「ホオジロ」は捕獲できません。

②1世帯で1羽しか飼育しとができません。

③メジロの捕獲には町の許可が必要です。

・メジロを捕獲しようとする方は、事前に町に捕獲申請を提出し、許可を受ける必要があります。

なお、以下に該当する方には許可できませんので、あらかじめご了承ください。

ア、申請者本人を含めて、同一世帯内で既に飼養している人がいる場合。

イ、過去5年間に愛がん鳥獣の捕獲許可を受けたことがある場合など。

・許可できる期間は、毎年7月15日から2月末日までの間で、その内1か月以内となっています。

・かすみ網を使用した捕獲は禁止されています。

④メジロを飼う場合にも町への登録が必要です。

許可を受けて捕獲したメジロを飼う場合は、捕獲してから30日以内に飼養登録をする必要があります。また、登録には手数料が1,000円必要です。

なお、メジロを他人から譲り受けた場合にも届け出が必要です。

●お問い合わせ先
役場耕地林業課林務係
各支所耕地林務係

健康増進課 保険係
内線2141

●保険証が8月1日で切り替わります！
国民健康保険被保険証者



耕地林業課林務係
内線2431

●お問い合わせ先
川内年金事務所
☎(23)2013

石 墓 納骨堂 石材彫刻

石材の専門家

確実な信頼と永年の実績を誇る

鳥居石材店 鳥居通

さつま町虎居7-8 TEL 0996(53)1189

一日体験入学
7月16日(土) 9:00~12:30

さつま町(宮之城)より無料送迎(要予約)いたします

対象：小学5・6年、中学3年の女子および保護者
内容：英会話、学校説明など
※スクールバスさつま線運行中
※特別教室棟および寮(マダレナ棟)、平成24年新築落成
※昨年度鹿児島大(医学部)、北海道大、広島大、早稲田大など難関大に多数合格

カトリック女子校 中学校 携帯版HP用 QRコード
大口明光学園 高等学校

お問い合わせ ☎895-2511 鹿児島県伊佐市大口 1830
お申し込み ☎0995-22-0609 FAX:0995-22-0642

Eメール e_mail@okuchimeiko.ac.jp
ホームページ http://www.okuchimeiko.ac.jp

結婚紹介所
Prologue プロローグ

●セコよりも低料金であなたの運命のパートナーをご紹介します。女性優遇いたします。
●あなたの理想に合うお相手をご紹介します。
●ご紹介は、納得のいくまでさせていただきます。
●年齢制限は特にありません。●登録料無料。

◎今すぐお電話か、ご来所ください！
ナビゲーター 下蘭 征治 まで。

〒895-0212 鹿児島県薩摩川内市陽成町4972番地
TEL・FAX **0996-30-1493**
携帯電話 090-3320-8707

昔ながらの
「**麦味噌 みそ美人**」をご自宅まで配達します！

ご自宅でお味噌をつくらなくなった方、お店が近くになくてお買い物が大変でお困りの方が、いらっしやいましたら、お電話ください。

さつま町農産加工グループ **ハローさつま**
電話 52-3312

*すべて国産原材料を使い、鶴田農産物加工センターで製造しております。
*配達区域は、さつま町内限定でございます。
また、遠方のご親戚やご家族の方への発送も送料サービス料金で承っております。

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

キリトリ線

スタンプシール
プラス
10枚

有効期限
平成23年7月31日

台紙5冊で、新幹線
川内⇄鹿児島 往復と交換

台紙18冊で、新幹線
出水⇄博多 往復と交換

台紙2冊で、タクシーチケット
1,500円分と交換

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.5.30～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	交代制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋		
放射線科	林田	林田		林田	平木	

*健診(人間ドック)、循環器内科は予約制です。(TEL0996-53-0326)

5月の火災・救急情報

消防本部
☎(52)0119

火災	救急
◆発生件数 2件	◆出動件数 82件
◆内訳 林野 2件	◆運んだ人 79人
	◆内訳 急病 46件45人
	交通事故 7件6人
	その他 29件28人

●お問い合わせ先
健康増進課 保険係
(内線2141)

(学・遠含む)及び高齢受給者証、並びに後期高齢者医療被保険者証の有効期限は平成23年7月31日です。更新手続きは、7月末に各公民会行政連絡員を通じて行います。

国民健康保険に加入されている方で、町外居住の学生や施設入所者用の(学・遠)の保険証をお持ちの方は、更新の時期までにお手元にご準備ください。

なお、入院等により長期不在の方は事前に役場係までお問い合わせください。

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑥2

さつま町時吉

にしのはら りょうじ
西之原 良二さん 53歳



西之原良二さんは、平成15年3月に認定農業者として認定されました。

現在、トマト20aとキンカン16a、水稻70aを経営されています。

「農家に育ったので、農業をするのが当たり前と思っていた」と話される西之原さんは、宮之城中学校を卒業後、三重県の愛農学園農業高等学校に進学、更に滋賀県のタキイ園芸専門学校へ進学されました。卒業後に帰郷し就農されました。

「農業は自分で自由に経営できる」と話される一方、「農産物の価格低迷や燃料費の高騰、作物の病気も心配」と不安も話されます。

今後は「経営規模を現状維持し、品質に気をつけて、お客さんに“おいしい”と言ってもらえる作物を作りたい」と抱負を話されました。

6月子牛せり市結果 (税抜き・売却分)

期日：6月9日(木)～10日(金)

- めす 頭数：316頭
せり市価格：142,655,000円
最高価格：1,041,000円
平均価格：451,440円
平均体重：289kg
- 去勢 頭数：392頭
せり市価格：166,615,000円
最高価格：660,000円
平均価格：425,038円
平均体重：312kg
- 前回比(対5月)
めす=25,563円高値
去勢=21,601円安値
合計=312円安値

町長交際費執行状況(5月分)

- 5月18日 13,050円 誘致企業訪問時
- 5月20日 2,205円 農政事業視察時
- 5月26日 7,000円 区公民館長連絡会定例会時
- 5月27日 21,000円 供花代(誘致企業工場長御尊父)
- 5月28日 49,700円 東京かごしま遊楽館16周年イベント時本町PR用地元産品
- 5月31日 5,000円 核廃絶・平和行政活動要請時
- 5月31日 3,335円 来町者用地元産品

町長の動静 (平成23年5月)

※主な会議及び行事を抜粋

31日(火)	物産・観光PR活動・誘客キャンペーン(鹿児島空港) 空港ビルディング社長等との意見交換
30日(月)	夏まつり交通規制関係協議(さつま警察署) 永野区公民館役員との意見交換
27日(金)	J A北さつま総代会 農用地利用改善組合認定証交付式
26日(木)	さつま地域農業管理センター総会 区公民館長連絡協議会定例会
25日(水)	北薩地区身体障害者スポーツ大会 市町村共済組合組合会ほか(鹿児島市)
24日(火)	町土地開発公社理事会 委嘱状交付立会(行政相談員) 町農林技術協会総会
23日(月)	さつま地区防犯協会理事会・総会 県育英財団との協議 町女性団体連合会総会
20日(金)	川薩春季畜産共進会開会式 県農政部長現地視察・対応
19日(木)	医療機器貸与調印式(薩摩郡医師会)
18日(水)	ダム・発電全国協議会理事会(東京都) 企業訪問・誘致活動(東京都)
17日(火)	建設業協会宮之城支部総会及び永年勤続表彰式 B & G財団本部訪問(東京都)
16日(月)	県飲料業生活衛生同業組合さつま支部総会
15日(日)	区公民館対抗壮年ソフトボール大会 母子寡婦福祉会総会 宮之城青果協総会
14日(土)	二渡ホタル舟運航開始式
13日(金)	子牛せり市(薩摩中央家畜市場) 委嘱状交付式(健康づくり推進員)
12日(木)	消防後援会連合会総会
11日(水)	交通安全500人立哨 全国水源林造林協議会総会(12日まで 東京都)
10日(火)	教育委員辞令交付式 3役調整会議 6次産業化関係協議
7日(土)	学校管理職歓迎会
6日(金)	月初の職員朝会 高齢者叙勲伝達(元薩摩町長 野山氏)
5月2日(月)	交通安全対策会議委員・企画員合同会議 及び交通安全町民運動推進協議会

■くらしの情報



●お問い合わせ：さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係
内線2144

●健康診査日程 (7・8月分)

- 乳幼児健診・健康相談
 - 1歳6か月児 (H21: 11生)
 - 7月20日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - 2歳児健やか健康相談 (H21: 7生)
 - 8月4日(木) 午前9時～午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
 - 2歳6か月児 歯科健康診査 (H21: 1生)
 - 8月4日(木) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - すくすく育児相談 (宮之城保健センター)
 - 8月5日(金) 午前9時～午前10時 受付
 - 7～8か月児相談 (H22: 12生)
 - 8月5日(金) 午後1時～午後1時30分 受付(宮之城保健センター)
 - 4～5か月児 産婦健康診査 (H23: 3生)
 - 8月5日(金) 午前9時～午前10時 受付
- 特定検診
 - 7月14日(木)・15日(金) 16日(土)・17日(日) 18日(月)
 - 産摩農村環境改善センター (薩摩農村環境改善センター)
 - 午前8時～午前10時 受付
- 母子健康手帳交付
 - 7月25日(月) 午前9時30分～午前11時 (宮之城保健センター)
 - 8月8日(月) 午前9時30分～午後1時 (宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
 - 7月25日(月) 午前9時30分～午後1時 (宮之城保健センター)
 - 8月8日(月) 午前9時30分～午後1時 (宮之城保健センター)
- おおいでください
 - 7月20日(水) 午後3時～午後4時 受付 (宮之城保健センター)
 - 8月4日(木) 午後3時～午後4時 受付 (宮之城保健センター)
- 総合健康相談
 - 8月2日(火) 午前9時30分～午前11時 (宮之城保健センター)

税務課 収納第1係
内線2113

●今月の納税など

- 固定資産税第2期
- 国民健康保険税第1期
- 後期高齢者医療保険料第1期
- 介護保険料第1期
- 【納期限 8月1日】

福祉課 福祉障害係
内線2135

●心配ごと相談所

- 心配ごと相談所
 - 毎週木曜日 午前10時～正午
 - 宮之城ひまわり館
 - お問い合わせ先 町社会福祉協議会 (52) 1123

福祉課 子ども福祉係
内線2133

●児童扶養手当

父母の離婚などにより、父子家庭・母子家庭となつた方、父または母と生計をともにしていない児童の父または母にかわつてその児童を養育している方、父または母が一定の障害の状態にある家庭の児童(18歳以下または20歳未満で心身に障害のある児童)を養育している方に支給される手当です。ただし、老齢福祉年金以外の公的年金を受け取ることができない方などには手当は支給されません。

上記の制度の該当者については、8月が現況届の時期となっております。すでに受給されている該当者には、封書で通知いたしますので、指定の期日内に届出をお願いいたします。

1月当たりの支給額
全部支給 41,550円
一部支給 9,810円
41,540円(所得制限があります)

●特別児童扶養手当

精神又は身体に障害のある20歳未満の児童を養育する父もしくは母または、父母以外の者が養育するときに支給される手当です。ただし、障害を事由に公的年金を受け取ることができない場合や児童福祉施設に入所している場合は支給対象となりません。

●ひとり親家庭医療費等助成制度

母子・父子家庭の親及び18歳以下の子並びに父母のいない18歳以下の子に対し、健康保険給付の高額療養費と付加給付を除いた自己負担分に対して助成する制度です。助成を受けるには「ひとり親家庭医療費等助成受給資格者」の登録を事前

にしておくことが必要です。上記の制度の該当者については、8月が現況届の時期となっております。すでに受給されている該当者には、封書で通知いたしますので、指定の期日内に届出をお願いいたします。

児童扶養手当・特別児童扶養手当・ひとり親家庭医療費等助成制度など、詳しくは、福祉課子ども福祉係までお問い合わせください。

●鹿児島県中央児童相談所の判定及び受診について

児童の療育手帳に係る判定及び特別児童扶養手当の診断書作成のための診察についてお知らせとお願いです。

療育手帳の新規判定及び更新については、予約がなければ受診することができません。また、特別児童扶養手当の診断書作成にかかる医師の診察は、毎月第1週から4週の木曜日のみとなっております。これについても予約が必要となります。

ご迷惑をおかけいたしますが、判定及び受診希望の場合は、必ず事前に電話予約をお願いします。

お問い合わせ先 鹿児島県中央児童相談所 099(264)3003

農産加工グループ紹介③

昔ながらの製法で「国産大豆・麦」「無添加」に
こだわり、食の安心安全を！

船木公民館加工部



船木公民館加工部は、平成元年4月に船木改善センターの開設と併せて発足し、現在7人で活動されています。主に「みそ」「とうふ」「めんつゆ」などを作られています。発足当初は、集落から人数を寄せて、販売用ではなく、家庭用として作っていました。今では、週一回のペースで「みそづくり」などを行い、2〜3人ずつのローテーションで作業をされています。

「船木みそ」は町内の特産品販売所やスーパーなどで販売しているほかに関東・関西方面からも注文があるということ。また、公民館内を中心に販売される「船木とうふ」は、販売後1時間程で売り切れる人気とのこと。会員の富吉アキノさんは「みんなで和気あいあいと作業ができるので楽しい。今後も衛生面に気をつけて『こだわり』を持って活動していきたい」と抱負を話されました。

代表者 角圍 悟さん

昨年度から船木区の公民館長と兼任で代表をやっています。主に、注文受付・配達・経理の方を担当しています。区の行事と重なったりして、忙しい時もありますが、毎日が充実しています。今後も現状を維持し、活動をしていきたいと思っています。



誕生おめでとう

5月16日〜6月15日届出分(12人) 敬称略

あかちゃん 萌 保護者 公民会
大重 斗磨 男 一美 町頭
徳重 諒介 男 真史 山崎上
今村 仁康 男 志 船木西
角 咲愛 女 隼 角郷
梅 樹 男 真一 観月台
竹之内 鈴奈 女 修 観月台
徳丸 晴馬 男 哉 東町
新内 希美 女 幸 鶴田南
町野 柚稀 女 俊 市場
梶八重 雄之 男 司 市場
栗屋野 咲風 女 博 市
市末 瑛翔 男 賢 二 轟原

おくやみ申し上げます

5月16日〜6月15日届出分(33人) 敬称略

なくなった人 年齢 公民会
地頭園 濟義 88 小路下手
仁科 尚道 87 上向
宇都 メイ 86 東町
井上八馬ノ 二渡町
神園 純好 78 城之口
島子 平一 89 下中福良
川畑 チリ 92 下手
東 勇藏 70 広橋
小平 シヅ 94 下手
内田 忠昭 80 大畝町
山之口チヲ 大願寺
森山 一子 84 二渡町
甫立 照 86 甫立
岸良 サチ 94 湯田中
小緑 ケイ 85 湯田上
平八重 鐵夫 90 船木東
池山 深 91 新町
四位 忍 93 上川口
平 三義 87 築平
徳留 スマ 89 須杭
得永 邦彦 55 時吉新町

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

なくなった人 年齢 公民会
下屋敷 助行 90 柁野上向江
内村 ツル工 84 浅井野
坂元 月星 0 さつま園
神上園 秀幸 70 鶴田大角
室屋 ツギ子 88 湯田中
塩向 ミムル 91 新岩元
新内 秀幸 29 鶴田南
神上園 治 86 鶴田大角
本田 充男 80 虎居町
中野 義信 57 下川口
下牧 瀨 優 80 湯田上
増森 フチエ 92 湯之元

東日本大震災義援金 (6/20現在)
●役場本庁舎及び両支所義援金箱分 6,797,699円
●町社会福祉協議会受付分 7,986,917円

1歳で〜す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
みやわき か お こ
宮脇花乙子ちゃん
平成22年7月2日生



父 純久さん
母 順子さん
尾原 公民会
両親から一言
笑顔と元気を
“ありがとう”

こんにちは保健師です 健康さつま21 暑い夏、熱中症に注意しましょう！

めまいや吐き気など、体調に変化があるときは絶対無理をしない！
症状がでたらに涼しいところに移動して水分を取ってください。

熱い最中に長時間日光を浴びたり、高温の部屋にいると「めまい」「吐き気」「頭痛」さらに進むと「意識障害」といった症状が現れることがあります。こうした炎天下等の環境で起こるさまざまなからだの症状を総称して熱中症といいます。人間の体は半分以上が水分で占められています。特に炎天下で激しい運動をすると、体から大量の熱が発生し、脱水状態が進み、危険な状態に陥ることもあります。体重の2〜3%以上の水分が失われた場合、脱水症状が起こると言われています。

(例) 体重60kgの人の場合 ⇒ 1,200ml

体内水分量		成人の平均的な体内の水分の出入れ(1日あたり)	
大人	子ども	体に入る水	体から出る水
1,200ml	600ml	食べ物水分 1,000ml	尿 1,500ml
1,200ml	600ml	飲料水 1,200ml	汗 700ml
1,200ml	600ml	代謝水 300ml	呼吸 300ml
1,200ml	600ml	合計 2,500ml	合計 2,500ml

一般的成人は、左表のように、1日に約2,500mlの水分を体外に排出しています。したがって毎日その分の水分補給をする必要がありますが、汗を多くかいた時や子どもの場合は、大人に比べ、大量の水分の出入れを行っており、摂取と排泄のバランスが崩れると脱水症状を起こしやすくなります。こまめに水分を補給するなどの注意が必要です。(医師から水分摂取の制限を言われている場合はその指示に従ってください。)

～予防のために～
「炎天下や蒸し暑い日の運動・外作業・長時間の外出は避ける」「熱を逃しやすい服装・つばの広い帽子・日傘を利用する」「こまめに涼しい場所で休憩し、水分を補給する」などに注意し、元気に夏を乗り切りましょう。

うえの ゆう
上野 優さん

白男川小学校6年



小さい子どもを喜ばせたい!

わたしの夢は、保育士になることです。わたしは小さい子どもが好きだし、保育園のころ担当の先生が、一人で何人もの子どもたちをお世話して、いもほりや野菜の収穫をさせてくださったり、本や紙芝居を読んでくださったりするのを見て、自分も小さい子を喜ばせたいと思ったからです。高学年になって小さい子のめんどうをみることも多くなりました。大人になるまではまだまだけど、夢に向かってがんばります。

休日在宅医

7月

10日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
17日	小緑内科	☎52-1676
18日	カトリックリハビリ病院	☎53-1704
24日	海江田病院	☎53-0006
31日	木原医院	☎52-2700

8月

7日	てらだ内科クリニック	☎21-3232
14日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日薬局

7月

10日	青空薬局	☎52-0101
17日	とどろ薬局	☎52-2525
18日	みやんじょ薬局	☎52-4650
24日	タバタ薬局	☎21-3344
31日	みやんじょ薬局	☎52-4650

8月

7日	さし薬局	☎21-3610
14日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口	23,897人 (-26人)
男	11,012人 (-8人)
女	12,885人 (-18人)
世帯数	9,950世帯
転入	61人
転出	68人
出生	11人
死亡	30人
(平成23年6月1日現在)	
()は前月対比	

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。